かなまちづくりは…

のアンケート調査から —

回収率は六三・一%

市民のみなさんが、日ごろ市政についてどのようにお感じになっているんだろうか—先ごろ市では、市政への一層の市民参加と、住みよいまちづくりを求めて、アンケート調査を実施、このほど、その概要がまとまりました。

〝市政〟への関心、ウンと高く

このアンケート調査は、市内の全有権者の中から千人の人たちを無作為に選び出し、質問票を郵送して、無記名で回答を求める方法をとったものです。

調査の内容は、①郷土意識 ②市政と市民参加 ③市民サービス ④緑化 ⑤市民生活と、質問要旨を大きく五つの柱で組み立てて、二十二問（補助質問を入れて三十九問）にわたってうかがいました。

調査結果では、回収率が六三・一%で市政への関心がうかがえる一方、貴重なご意見、ご希望の明記もありました。

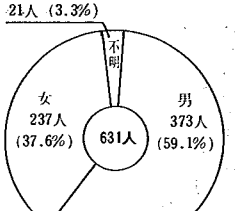
市では、これらの回答資料を積極的に活用しながら、今後の行政に十分反映させていくことにしています。

なお、調査にご協力くださいました回答者のみなさんに深く感謝申し上げます。

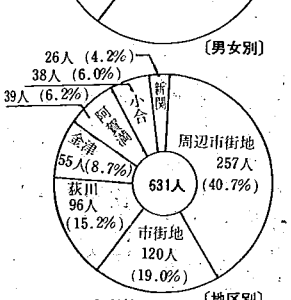
× × ×

今号紙上では、回答率（小数点二位以下を四捨五入）からみる各設問の意識の度合いを、おおまかに探ってみました。くわしいデーターによる分析は、おって重点的に取り上げ、ご紹介する予定です。

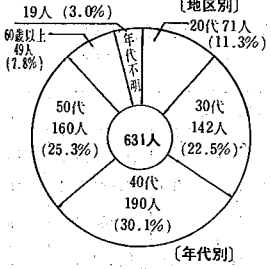
なお、次の各設問は、紙面の関係で質問要旨としてあります。



〔男女別〕



〔地区別〕



〔年代別〕

問一 〝新津市は住みよいなあ〟とお感じでしょうか。

「大変住みよい」「まあ住みよい方だ」が、全体の六四・一%、「普通だ」が二四・一%と、おおかたの人が居心地のいい新津市を感じています。中でも「大変住みよい」には、四十代からお年寄りにかけて多く、また「住みにくい」は四十八人の七・五%で比較的二十歳代に多い傾向でした。

Q 「大変住みよい…」などの理由では、「永年住みなれ愛着があるから」四九・六%、「買い物や通勤・通学に便利だから」二五・三%、「特別いやだという点がないから」一一・一%の順に多くありました。

Q 「住みにくい」の四十八人のうち、「発展性がうすいと思うから」が三十五人の三六・一%で、「交通の危険や騒音があるから」は十七人の七・五%（女性の関心が高い）などが主なものでした。

問二 新津市の〝よさ〟はひと口にいって、どんなところに…

「交通の便もよく住宅地としての環境もよい」が四〇・三%と高く、「お米や野菜がおいしく消費生活にはかっ好の地」「自然環境に恵まれている」が、いずれも一九%台で、地区別、男女別でも平均した回答率でした。

問三 市政について、家族や知人、あるいは近所の人たちと話し合うことがありますか。

「よく話し合う」「ときどき話し合う」が、あわせて七五・九%、「ほとんど話し合わない」が二〇・二%で、なんらかのかたちで市政への参加に関心のあることがうかがわれました。

問四 市政への不満や要望はどうなさいますか。

「市議や地元の有力者に頼む」二五・六%、「区長へ申し入れる」二一・三%、「何もしない」が二〇・九%ありました。

Q 「何もしない」と答えた人は、百三十三人のうち「どうせやらないから」が八十一人の四五・三%、「そのうちにやってくれるだろうから」が三十一人の一七・三%、「忙しいから」は十九人の一〇・六%が多い主な理由で、女性と二十歳代に多い傾向でした。

お買物、ご用命は市内で

御婚礼着付・コールドパーマ
アメリカ生まれのカバーマーク化粧品店
本店…渡辺美容室
支店…栄美容室…新栄町
（本店）本町3丁目ウラ通り TEL(2)0626

東芝ストア
より良いサービスと
楽しい暮しに奉仕する店
東芝
(株) 八重電商事
本町二 TEL 4－3131(代)

あなたがお感じの豊

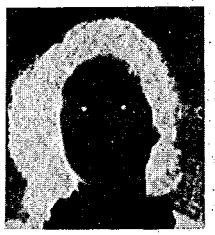
— 市政のことなどについて

問五 地域生活の向上のためには、市政に住民自身も参加することが必要とお考えでしょうか。

「大いに必要」「どちらかといえば必要」が八六・八%と高く、「まったく必要ない」がわずか三%にとどまりました。

Q 〝必要とお考えの場合あなたご自身なら…〟では、「機会があれば参加する」が五二・七%と半数以上あり、「求められれば参加する」二七%、「積極的に参加する」一四・四%の順でした。

Q では〝住民参加はどんな方法で〟では、「市政懇談会や施設見学会などを行う」三九・二%（女性に多い）「市政モニター制度をつくる」二九・九%（男性に多い）が高い回答率でした。



問六 ゴミの持ち出し日はキチンと守って…など市から協力をお願いすることがありますが、当然それに応じることが必要と思いますか。

「大いに必要」九一・八%、「多少は必要」四・六%、「あまり必要ない」〇・九%とほとんどの人（男女とも）が協力意識を強く感じていました。

問七 例えばお宅の地域に公園や緑地があって草がはえたりちらかっているとしたら、その草とり清掃などはどのようにしたらよいと思いますか。

「それくらいは地域でするべきだ」が六三・四%、「市でするべきだ」二七・四%、「かまわなくてもよい」が〇・六%ありました。

中でも、六十歳以上の「地域でするべきだ」の回答者が目立ちました。

問八 今後の新津市をひと口にいって、どんなまちにしたいとお考えですか。（二つ選んでもらいました）

「公害のない清潔で美しいまち」二六・九%、「子どもやお年寄りの生活が守られるまち」二一・五%、「公園・緑地などみどり豊かなまち」一七・五%の順に多くありましたが、そのほかにも「スポーツや文教施設に恵まれたまち」「安心して歩けて買物が楽しめるまち」も一〇%以上ありました。

問九 市政全般からみていま市へ一番望んでいることは…（質問票に各項目ごと四つずつをあげました）

〔都市計画などのこと〕
「道路舗装や上・下水道の整備」五九・三%、「交通安全施設の充実や駐車場の整備」二七・一%

〔社会福祉などのこと〕
「青少年の健全育成」四一・二%、「老人対策を進める」二三・一%

〔衛生などのこと〕
「成人病の対策」二七・四%、「ゴミ・し尿処理に力を入れる」二五・六%

〔経済などのこと〕
「公害のない工場誘致と工場団地の造成」四七・五%、「中小企業の振興」二一・一%

〔教育などのこと〕
「教育施設の充実」五二・九%、「父兄（PTA）負担を軽くする」一九・七%

以上は、各項目ごとに回答率の多いほうから二つずつひろい出したものです。

問一〇 この一年間に市役所や市の施設に行ったり、電話をしたことがありますか。

「行った・電話をかけた」七六・五%、「行かない・電話もかけない」一五・三%、「無回答」八・二%

Q 「行った・電話をかけた」人に、応対した（出た）職員の態度を聞いてみると…「普通だった」五二・五%、「よかった」二二・八%、「よくなかった」一二・八%の順でした。

Q 「よくなかった」は六十八人おりましたが、「態度がおうへい（のように思えた）で不親切」「タライまわしにされ一回で用が足りなかった」などが、主な理由でした。

お買物、ご用命は市内で

100円のお買物で 特賞 10万円が30本当る！
全市 新津商店街連合大売出し
12／1㊊ ➡ 1／4㊊
＊＊＊賞金総額1，500万円＊＊＊
現金100円お買あげごとに抽せん券を1枚さしあげます（業種によっては200円で1枚もあり）
・抽せん日：昭和50年1月6日午前10時より
・賞金引換：昭和50年1月8日→1月14日（午後5時まで）
・場　所：新津商工会議所

特賞	100,000円	30本	3等	200円	5,500本
1等	10,000円	50本	4等	50円	55,000本
2等	3,000円	470本	5等	10円	550,000本

新津グランド劇場